【第１７期幹部大学　カリキュラム】

日時	テーマ	講師	内容
第１講 （人間関係） *1月１５日(金)* *プリンスホテル*	「良好な人間関係の築き方」 【グループワーク・懇親会】	釧路工業高等専門学校 准教授 三島　利紀　氏	ビジネスにおいては良い人間関係を構築することが基本。グループワークを通じ、良好な人間関係構築の要諦を探る。
第２講 （話法） *1月２２日(金)* *まなぼっと 601*	「ここを変えると 貴方の話し方は上達する」	（株）コム 代表取締役 小川　安夫　氏	日常業務の中で、社員に自らの考えをしっかり伝えられているのだろうか。話し方を考え、実践する。
第３講 （歴史） *1月２９日(金)* *まなぼっと 602*	「歴史は繰り返す」 ～過去から学ぶもの～	釧路公立大学 教授 高嶋　弘志　氏	現在生きている私たちは、過去を正確に捉え、未来への展望をたてたい。数千年を紐解き、歴史的法則を考察する。
第４講 （文学） *2月５日（金）* *まなぼっと 601*	「タテマエとホンネ」 ～夏目漱石『坊っちゃん』を 通して～	釧路工業高等専門学校 教授 小田島　本有　氏	我々は社会に属している以上、必ずタテマエとホンネを使い分けており、それができる人を「大人」と呼んでいる。『坊っちゃん』の主人公はどうだったのか、考察してみたい。
第５講 （哲学） *2月１２日(金)* *まなぼっと 601*	「自分とはなにか」	釧路公立大学 教授 高野　敏行　氏	我々は「自分」を別段深く考えずに暮らしている。「自分」とはそもそもどういうものなのかを考える。
第６講 （経済学） *2月１９日(金)* *まなぼっと 602*	「昨今の経済情勢と 中小企業の果たす役割」 【グループ討論】	北海道中小企業家同友会 専務理事 細川　修　氏	中小企業が企業の９０％を占めている。地域に根ざした中小企業は地域とどのように連携を図り、経営をしなければならないのか。
第７講 （実践報告） *2月２６日(金)* *まなぼっと 601*	「中小企業の生き残り戦略」 【グループ討論】	＜報告＞ （株）あんずカンパニー 社長　須藤　隆昭　氏 （株）アシスト 社長　浅野　葉子　氏	企業が生き残るために、我々は何を考え、企業経営に当たらなければならないのか。会員企業の実践報告から学ぶ。
第８講 （総括） *3月５日（金）* *まなぼっと 601*	「同友会運動の歴史と 私たちの課題」 【グループ討論】	＜助言者＞ 同友会釧路支部役員	幹部大学で私たちは何を学んだのか。どのような変化を遂げなければならないのか。受講生の意見発表と役員の助言。

★修了式：３月１２日（金）　１８：００～１９：３０　釧路全日空ホテル

★運営：①講義毎にレポートを作成していただきます。

②６講座以上に出席してレポートを提出し、４０点以上を得点した方には修了証書を授与いたします。

③修了者は「幹部大学同窓会」に入会していただき、研修活動に取り組んでいただきます。